

支 出 書

会 派 名	市 民 連 合	整理No. 1 - 1
科 目 (該当○印)	☒ 1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	48,070円	
支出年月日	2023年 6月 20日	
支 出 内 容	8月 3日～ 8月 4日 福井県福井市「中央卸売市場（公節）」 への出張旅費	
支 出 先	別添、領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理No. 1 - 1

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 市民連合

2023年6月20日

(代表者) 池上丈夫 様

¥48,070

但、8月3日～4日、福井市への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	28,620円	福 井 市
日 当	4,650円	1.5 日
宿 泊 料	14,800円	1 泊
()	48,070円	

(会派名) 市民連合

(名 前) 池上丈夫



研究研修・調査報告書

2023年 8 月 10 日

代表者の印		報告者の名前	池 上 文 夫  印
研究研修・調査者の名前	池上文夫		
実施日	2023年8月3日～2023年8月4日		
研究研修・調査の場所	福井市中央卸売市場 (福井市大和田一丁目101)		
目的	・市場施設の整備状況、市場活性化の方策等について視察し、福山地方卸売市場の整備・運営の参考にする。		
	・また、集荷力の向上や販路の拡大等の知見を深め、取扱量拡大への参考にしていく。		
研究研修・調査概要			
●今回視察した福井市中央卸売市場は、2021年度（令和3年度）から2030年度（令和12年度）までの10年間の経営戦略を策定し、卸売市場の機能強化及び市場運営のあり方についての課題をふまえて、「魅力的な市場」と「機能的な市場」を基本目標とする中長期的プランの取り組みを開始しています。			
本市の地方卸売市場にあっては、2027年度を目標に現在、市場の再整備計画を策定しているところであり、福井市の先進的な取り組みは時宜を得た視察・内容となることが大いに期待できるものとして視察先を選択しました。			
●福井市の市場は圏域の人口は約62万人に対して福山市は約70万人ですが、市場の敷地面積では福井市が140,198㎡、福山市は55,500㎡で施設の規模			

面積では 3 倍近い面積を有していました。

駐車場は福井市が 51,411 m²で福山市が 14,357 m²で福山市の 3 倍以上の広さをもってゆったりとした感じの駐車場でした。

前施設（田原 1 町目）が狭隘になったことから 1964 年（昭和 49 年）に現在地に移転し、取扱品目は青果部、水産物部、花き部となり、2020 年（令和 2 年）の卸売市場法の改正に伴い、国が定める基準に該当する市場として国の認定を得ていますとのことです。

●来年度には市場開設から 60 年を迎えることから施設の老朽化が大きな課題となっており、施設及び設備等の維持・修繕については、基本的には長寿命化を基本方針にされ、修繕料として毎年 1,500 万円を計上。その他、改修・更新費用として、R2 約 3,900 万円 R3 約 5,900 万円 R4 約 2,800 万円を計上し施設の改修・更新を行っています。

●施設の再整備計画については、今後のあり方も含めて現在未検討とのこと。しかし、市の直営だけに毎年度、当初予算に施設の整備予算を別枠も含めて、一定程度の額を充当されており、開設から 60 年を迎えるにとしては、整備された市場と思えるものでした。

また、イベントの定例化、買参人の状況、市内小学校、中学校、高校などの市場見学などは、福井県や福井市が発行する食のパンフレットの立派な印刷物にはいかに福井市が市場に、さらに食料の生産・流通・消費に力を入れているか感心しました。

●福山市も今、市場関係者が取り組まれている地方卸売市場の再整備計画策定を機に食の生産・流通・消費に対する行政責任を果たす意味においても、市場の再整備、販路の拡大など、市民の食の安全・安心に向けた取り組みを求めてゆきたい。

以上